



7/1  
(水)

## 第70回社会を明るくする運動 地域で立ち直り支える

犯罪や非行をした人に国民が理解を深める「第70回社会を明るくする運動」の伝達・出発式が7月1日、役場でありました。これは同運動強化月間である7月に毎年行われているものです。

当日は、出水保護区保護司会の豊田直俊会長が内閣総理大臣からの、同会長島支部の柏木利之保護司が県知事からのメッセージを川添町長へ伝達しました。

豊田会長は「犯罪や非行をした人を孤立させるのではなく、責任ある社会の一員となるよう支えていくこ

とが大切です」と述べました。式後は獅子島・諸浦地区を中心に啓発活動を行いました。



川添町長にメッセージを代読する豊田会長(写真右)

7/12  
(日)

## 石元淳平醸造がみそ作り教室開催 出来上がりが楽しみ

町農畜産物処理加工施設の指定管理者である石元淳平醸造が7月12日、みそ作り体験教室を開きました。

この教室は、石元淳平代表が自前で作るみそのおいしさを味わってもらおうと企画したもので町内外からの参加者11人が指導を受けながら手仕込みの製法を体で感じました。

石元代表からのみその種類や歴史の説明の後、参加者はたらいに入れた麦こうじと塩、大豆を均一に混ぜ合わせる作業に挑戦。力を込めて混ぜ合わせ、香りがわき立つと「おいしそう」と笑顔があふれました。

持ち帰られたみそは約2カ月間熟成させて出来上がります。諏訪裕子さん(上揚)は「アットホームな雰囲気楽しかった。熟成させて食べるのが楽しみ」と笑顔を見せました。



みそ仕込みに挑戦する参加者

7/17  
(金)

## 町建友会がボランティア 清掃で地域貢献

長島町建友会は7月17日、小浜海水浴場周辺のボランティア清掃を行いました。新型コロナウイルス感染症の影響で今夏の海開きは中止となりましたが、きれいな海岸を守り続けようと会員約40人が作業に励みました。

からりと晴れた空の下、会員らはごみを拾い集めたり、側溝に溜まった土を除去したりしたほか、道路にとび出した支障木の伐採に汗を流しました。

このほか、鷹巣地区の観光農園周辺の除草作業が行われ、景観整備にも取り組みました。



清掃作業に励む会員